



Multi-Factor Authenticator

セットアップガイド

グーグル オーセンティケーター

Google Authenticator

モバイル用

International Material Data System

グーグル オーセンティケーター

1. Google Authenticatorのインストール

1. ご自身のモバイル端末にGoogle Authenticatorをダウンロードし、インストールします。
(AndroidとiOSで利用可能)
2. アプリケーションを開き、「使ってみる」を押します。
※表示はAndroidの画面です。iOSは表示が多少異なりますが、同様に進めてください。



3. ご自身のGoogleアカウントにコードを保存する場合は、該当のGoogleアカウントを選択し、「[名前]で続行」を押します。
ご自身の Google アカウントにコードを保存しない場合は、「アカウントなしで使用」を押します。



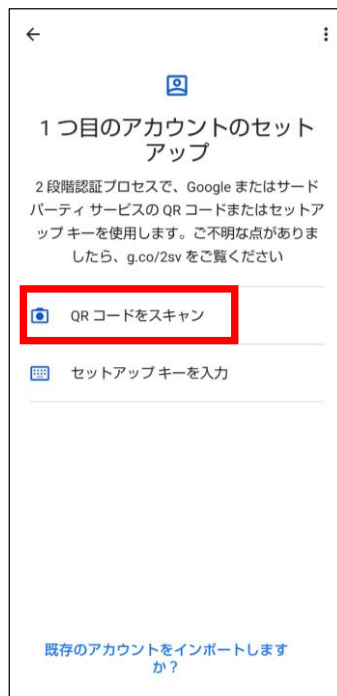


International Material Data System

4. 「コードを追加」を押します。



5. 「QRコードをスキャン」を押します。



International Material Data System

1. IMDS にログイン

1. IMDSのログインページにアクセスし、「ログイン」をクリックします。



2. 「アカウントにログイン」画面で、ユーザーIDを入力し「ログイン」をクリックします。



3. 次にパスワードを入力し、「ログイン」をクリックします。



International Material Data System

4. 「モバイル・オーセンティケーターのセットアップ」画面が表示されます。

SYSTEM

日本語 ▼

モバイル・オーセンティケーターの
セットアップ

⚠ アカウントを有効にするにはモバイル・オーセンティケーターの
セットアップが必要です。

1. 次のいずれかのアプリケーションをモバイルにインストールします。
Google Authenticator
Microsoft Authenticator
FreeOTP

2. アプリケーションを開き、バーコードをスキャンします。



スキャンできませんか？

3. アプリケーションから提供されたワンタイムコードを入力し、送信をクリックして
セットアップを終了します。

OTPデバイスの管理に役立つデバイス名を指定します。

ワンタイムコード *

デバイス名

☒ Sign out from other devices

送信

International Material Data System

5. Web画面上に表示されているQRコードをモバイル端末でスキャンします。
(モバイル端末のカメラをWeb画面上のQRコードに向ければスキャンできます)

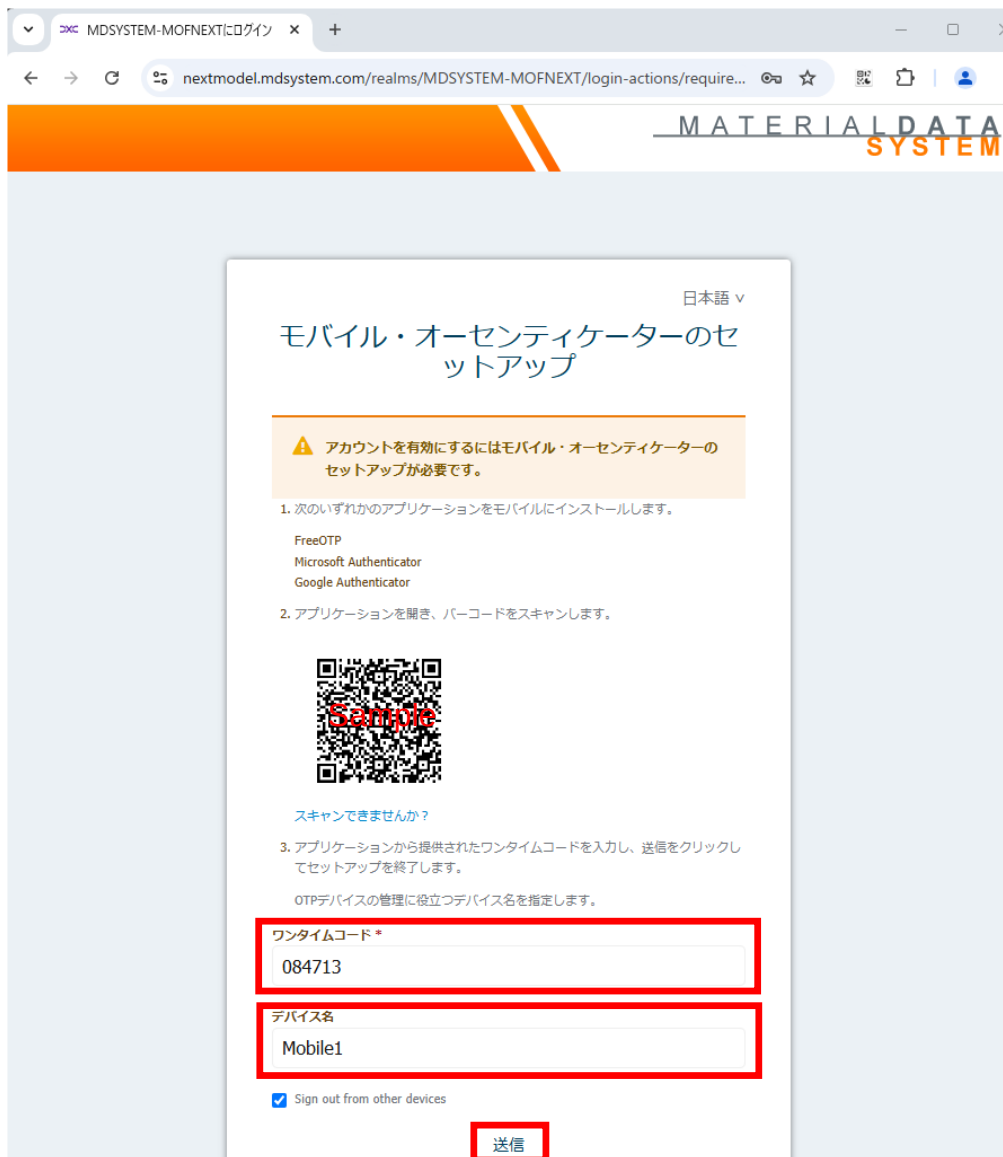


6. モバイル端末に該当のユーザーIDのAuthenticatorが追加されます。



International Material Data System

7. モバイル端末のAuthenticatorに表示されたコードをWeb画面上の「ワンタイムコード」に入力します。



8. 「デバイス名」にご自身のデバイスの名前を入力します。(どんな名前でもOKです)

9. 「送信」をクリックすると、セットアップが完了し、ログインできます。

※送信をクリックした後「無効なオーセンティケーター・コードです。」と表示された場合、次の【注意事項】④をご確認ください。

International Material Data System

【注意事項】

- ① 2回目以降ログインする際は、ユーザーID ⇒ パスワード ⇒ ワンタイムコードの順で入力し、ログインします。

毎回ワンタイムコードが必要になりますので、AuthenticatorのユーザーID情報を削除しないでください。

※QRコードが表示されるのは初回設定時のみです。またQRコードをスクリーンショットなどで保存しても後から使用することはできません。

- ② 次の場合はMFAのリセットが必要になりますので、社内のカンパニーアドミニストレーターにMFAのリセットを依頼してください。リセットすると再度QRコードが表示されるようになり、再設定が可能になります。
- ・ログイン時にAuthenticatorでワンタイムコードが確認できない状態でQRコードも表示されない
 - ・設定する端末を変更したい

【MFAリセットの方法】

1. カンパニーアドミニストレーターがログインする
2. 画面左上のシステム管理 > ユーザーをクリックする
3. 画面右側の「検索」をクリックする
4. 画面下側の検索結果で、該当のユーザーIDを右クリックして、「編集」をクリックする
5. 右下の Reset MFA をクリックする



- ③ Authenticatorは1ユーザーIDにつき1つのみ設定できます。複数の端末に設定することはできません。また複数の方によるユーザーIDの共有はしないようお願いしていますので、ユーザーIDの追加が必要な場合は、社内のカンパニーアドミニストレーターに追加を依頼してください。

【ユーザーの追加方法】

1. カンパニーアドミニストレーターがログインする
2. 画面左上のシステム管理 > ユーザーをクリックする
3. 画面右側の「作成」をクリックする
4. 新規ユーザーの情報を入力する ユーザー承認プロファイルを選択する
(ユーザー管理をする場合は Company Administrator を選択する)
5. 画面左上のデータシート > 保存 をクリックする
6. 新規のユーザーIDが表示される (ご本人に伝えてください)
7. 操作した方と、新規の方に登録した旨のメールが届く
(新規の方本人宛のメールにのみパスワードが記載されています)

International Material Data System

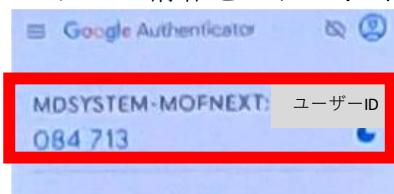
- ④ 「無効なオーセンティケーター・コードです。」と表示される場合、QRコードの有効時間が過ぎてしまった可能性がありますので、**AuthenticatorからユーザーID情報を削除した後**、ログイン画面でログインするところ(P.4)からやり直してください。



The screenshot shows a login form with the following elements:

- Header: ログイン画面へようこそ。 (Welcome to the login screen.)
- Instruction: OTPデバイスの管理に役立つデバイス名を指定します。 (Specify a device name that will be useful for managing OTP devices.)
- Field: ワンタイムコード * (One-time code *)
- Error Message: 無効なオーセンティケーター・コードです。 (Invalid authenticator code.) - This message is highlighted with a red box.
- Field: デバイス名 (Device name)
- Checkbox: ☒ Sign out from other devices
- Button: 送信 (Send)

【AuthenticatorからユーザーID情報を削除する方法】
ユーザーID情報を左にスライドし、「アカウントを削除」を押してください。



International Material Data System

⑤ 使用言語に日本語を選択してログインしたにもかかわらず、ログイン後に英語表示になってしまう場合、下記の設定をお試してください。

1. ログイン時の「アカウントにログイン」の画面で右上に「日本語」をクリックする
2. プルダウンリストの中の「日本語」をクリックする

その後、ログインを進めてください。

